

令和3年5月8日

新型コロナウイルスの感染について

このたび、令和3年5月6日(木)午後、当施設職員(南館勤務)より、休み中に熱発。発熱外来にてPCR検査を受けた結果、陽性の判定を受けたとの連絡がありました。

その後、保健所の指示に従い、翌7日(金)南館職員12名と南館利用者29名にPCR検査を実施しました。結果、全員の陰性が確認されました。

現在、陽性であった当該職員は、入院療養中です。勤務状況、発症状況を検討した結果、保健所からは、現在職員・利用者共に濃厚接触者はいない。この度のPCR検査の結果を持って当施設は通常業務を行なってよいとの指導を受けております。

幸い、クラスター(集団感染)には至りませんでした。昨年末に続き、当施設から2回目の感染者が出てしまい、利用者の皆様、保護者の皆様及び関係者の皆様には大変なご心配とご迷惑をお掛け致しましたことあらためてお詫び申し上げます。

今後は、保健所や行政各機関の指導のもと、職員への注意喚起を含め感染予防対策の徹底になお一層努力して参ります。引き続き、ご理解ご協力のほど宜しくお願い致します。

社会福祉法人 慈恵会
障害者支援施設 下関幸陽園